



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：ともに、光の中を歩もう Henry Grindheim (ノルウェー)
アジア太平洋会長主題：ワイズ運動を尊重しよう Tung Ming Hsiao (台湾)
東日本区理事主題：広げよう ワイズの仲間 栗本 治郎 (熱海)
あずさ部長主題：継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう 大野 貞次 (東京西)
甲府クラブ会長主題：みんなで協力、楽しく一緒にワイズ活動 丹後 佳代

甲府ワイズメンズクラブ
2017 9月会報
●今月の強調目標
(ユース)

■今月のことば■	一、至誠 ^{もと} に悖 ^も るなかりしか	一、努力 ^{うら} に憾 ^も みなかりしか
「五省」(ごせい)	一、言行 ^は に恥 ^は ずるなかりしか	一、不精 ^{わた} に亘 ^も るなかりしか
	一、気力 ^か に缺 ^か くるなかりしか	(海軍兵学校 訓戒) 丸茂 正樹 会員選

今月の例会案内

日時：2017年9月12日(火) 18:45~20:45
会場：談露館 担当：会員増強委員会
司会：二子石 宣秀 君

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

「一緒に取り組む」ことが必要

会長 丹後 佳代

8月21日(月)秋山メンのご提案で、楽しい石和の花火大会観賞が行われました。とても近くで花火を見ることができ、参加した会員は満足して帰ることができました。この時、ふと感じたことをお伝えしたいと思います。

私は車で1人で行くのはもったいないので、家が近いメン数名を乗せて会場に向かいました。その車の中はワイワイガヤガヤ、とても楽しく会話をしながらの移動でした。私にとってはいつも話をしているメンがほとんどでした。しかし、行きも帰りも楽しいことを共有なので、とても会話が盛り上がり、今まで聞いたことがないいろいろな話を聞くことができました。私は仕事で、部下育成もコミュニケーション能力を向上させるのも人と「一緒に取り組む」ことが必要だと伝えていきます。一緒に取り組むことによって、その人のことをよく知り、安心感が生まれ、信頼関係もできていく、と思っています。今回の納涼例会はまさにそのような場になったと思っています。長い時間、一緒に楽しむことができた場だと思っています。また、会場ではいつものメンの姿とは違い、お孫さんに対する優しい顔や、奥様との仲の良さ、娘さんご家族との楽しそうな顔を見ることもできました。

この企画を立て、準備して頂いた秋山メンには感謝致します。また、インビテーションキャンペーンが1年をかけて、実施されることになっています。

お友達を例会に誘い、楽しい時間を共有してみたいかがでしょうか？

今回参加できなかったメンの皆さんも、次の機会には一緒に取り組みましょうね。楽しい時間を共有しましょうね。

プログラム

- ・開会点鐘 丹後佳代 会長
- ・ワイズソング・ワイズソングの信条 一同
- ・会長挨拶/ゲスト紹介 丹後佳代 会長
- ・今月のことば 丸茂正樹 君
- ・ワイズディナー
- ・会員増強アワー ~経験者が直伝する会員獲得術~
◎卓話・榎本 博 氏(東日本区会員増強事業主任)
・前原末子 氏(東日本区地域奉仕事業主任)
◎アンケートに対する意見交換
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・諸報告
- ・YMCAの歌
- ・閉会点鐘 丹後佳代 会長

・・・会員増強委員会より・・・

今期7月1日の半年報によりますと、東日本区の会員は886人で900人を割り込みました。甲府クラブも35人となり前年度は入会者がありませんでした。

会員増強は喫緊の課題です。そこで今月の例会では、会員増強に実績のあるお二人から経験談をもとに、会員増強のヒントをお話して頂きます。

今年度は年間を通して「インビテーションキャンペーン」を実施しています。まず、知人・友人を例会に招待することから始めましょう。

※次ページに〈卓話者プロフィール〉を掲載

8月のデーター

会員数	35名	メネット・ゲスト	14名
例会出席	11名	コメット・マゴメット	7名
メイキャップ	5名	出席率	46%

8月例会報告

今回の8月例会は、丹後会長のターゲット「楽しく一緒にワイズ活動」に基づいて、メンバーを中心に、家族・知人を誘っての親睦を図る花火見物の納涼例会として開催しました。例年、石和の花火大会は8月21日と決まっていますので、今年は月曜日開催となっていました。メンバー11人と子供やお孫さん7人、メネットを含む知人等の同伴者14人が参加して頂きまして、総勢32人の出席者で開催されました。

当日の天気は何よりの心配でしたが、日中は太陽も見ることが出来、この分だと中止は無いと判断して、お弁当の手配も飲み物の調達も計画通り実施し、私は、少し早めの午後4時30分頃より現地に向かい、皆様の来場をお待ちすることにしました。指定席を確保して有るとはいえ、場所がどのようになっているか解りませんでした。打ち上げ花火会場のご真ん中で、座っても寝ても真上に花火を見られる絶好の位置だったので一安心しました。



会場には、氷水・たこ焼き・おもちゃ等の屋台が80軒も並んでいて、夏休みの最後を楽しむ小学生や、浴衣姿が可愛い若い娘さん達、買い物やゲームに参加したりして、夏祭りムードがいっぱいで心がウキウキしてきます。車で来る方の駐車場と花火会場が離れているので、会場まで歩いて来られる方の事を心配していたのですが、1時間以上前から次々と来場されて、さすがワイズメン関係者と、いらぬ心配をしたなど感じました。来られた方それぞれにお弁当と運転手と子供さんにはジュース・お茶を、一杯飲める人には缶ビールを、丹後会長よりの差し入れのお菓子の詰め合わせを渡し、それぞれのごみは自分で持ち帰って頂けるようお願いをして、午後7時30分開始の打ち上げを待ちました。

目の前で、頭の上で展開される花火の音と光のパフォーマンスは、やはりこの席ならではの感じました。午後9時まで行われた第53回石和温泉花火大会は、1部・2部に分かれていて、中間の休憩時間には、「フリースタイル・モトクロス・ショー」もあり25メートルを超える大ジャンプに見物客全員で大きな拍手を送ったり、レーザーショーの美しさに感激をしたりで、あっと言う間の1時間半でした。終了後の解散時には、各自の無事の帰宅をお祈りして家路につきました。日程的に平日の夕方よりの例会と言う事で、参

加者の人数が少し少なかったと思いますが、メネット及びゲストの方々が多数参加して頂き、懇親の目的は大いに果たせたと思いました。本年のクラブサービス委員会では、今までの例会形式に拘らない活動をして、今後の会員相互の親睦を図っていきたいと思います。ご参加いただいた皆様ありがとうございます。10月の次回担当例会も楽しみにお待ちしております。(秋山 仁博)

8月役員会報告



日時：2017年8月31日（木）19：00～20：00

場所：山梨YMCA 2F 出席者：丹後・渡辺・小倉・ピーターM・標・仙洞田・荒川・秋山

8月納涼例会報告：◆8月21日（月）石和花火納涼会、石和市役所前の花火観覧席 出席者11名、メネット7名、同伴者7名、コメント・マゴメット7名 天気が良くて、感想として「とっても楽しかった」（渡辺副会長）。会費収入 ¥102,500 = 大人30名 × ¥3,000 + 子供¥1,500（未就学2名：¥0）支出 ¥101,557 = 指定席30 × ¥2,500 + 弁当32 × ¥520 + 飲料代 ¥9,917 残金 ¥943 は本会計に戻すことを承認。

◆8月11日（金）YMCAふくろうキャンプ（八ヶ岳青少年センター）の手伝い。参加者：大澤、荒川、中島メン、中島、荒川メネット。天気は曇り、3時に着いたときに29人の子供とリーダー6人はスイカ割りを待っていた。センターの都合でお風呂の時間が遅くなったので、入浴の手伝いは行わなかった。スイカ2個は鶴田ワイズの寄付品。

◆8月19日（土）東京クラブのサマーウェルネス例会（石和・ホテル君桂）で仙洞田ワイズが「教会堂を守った写真展」と題して卓話をした。

◆DBC和歌山クラブ東正美様に弔電を送った。（8月25日、夫君・東良様ご逝去）

協議事項 ◆9月例会：9月12日（火）談露館。講師の謝礼2名+お土産代を承認。日本YMCA同盟からの「九州北部豪雨緊急支援募金」要請に対してニコニコボックスでの募金をそれにあてることに決めた。 ◆10月例会案：10月移動例会を10月14日（土）御殿場のYMCA東山荘で行う案を協議。案と ¥52,500 の予算を承認。

その他

◆11月3日（金）YMCA バザー：YMCA からのリユース食器の支払い要請を承認。甲府クラブは献品の募集担当をバザー委員会から依頼された。責任者は会長。 ◆次期役員選考委員会は9月5日（火）。

◆9月役員会は9月26日（火）。

〈9月例会 卓話者プロフィール〉

●榎本 博(えのもと ひろし)氏
1963年生まれ 54歳 内装仕上工事業経営
2005年 3月伊東クラブ入会
2007年 2011年、2013年 クラブ書記
2008年 2012年 クラブ副会長
2015年 第40代クラブ会長、国際ブースター賞
今年度、東日本区会員増強事業主任

●前原 末子(まえはら すえこ)氏
2009年 御殿場クラブ入会
2014年 富士山部会計
2015年 クラブ創立30周年記念実行委員長
2016年 第31代クラブ会長
今年度、東日本区地域奉仕事業主任
これまで10名の新入会員を紹介

甲府ワイズ会員投稿

毎月数名の会員投稿記事を掲載します。お楽しみに。



「甲府駅北口まちづくり 委員会の歩みと私」

内藤 宥一

「甲府駅北口まちづくり委員会」は、平成 23 年度に甲府市の北口公共施設の指定管理者になり、併せて NPO 法人の認可を受け、施設の維持管理や施設を活用した賑わいの追求、さらに観光客へのおもてなしの精神を忘れずに活動してきました。お陰さまを持ちまして、評判よく推移しています。年間 100 本ほどのイベントの他、音楽芸術を主とした多くの自主事業を通じて施設の宣伝活動も行っています。

「温故知新」をモットーに、古き良き伝統芸術が絶えないよう、バランスの良い運営を行っています。数多いイベントに対して「北口はいつも何かやっている」という評判も頂いています。

私はこの NPO の副会長をしながら、理事会と事務局の調整役を行っています。甲府市の職員であった経験を活かしながら、民間としての感覚を養い、さらに年若い多くを学び、培ってきたものを実行する事により、ここで花開いた感も持っています。

私は解らない事は本を読み、調べます。「基本は本にあり」と本に対する依存度をいつも高く維持しています。発足当初は民間が民間の許認可業務を担当する難しさを実感しました。民の立場で自由度のある業務を遂行するのが私たちの役割と認識し、他組織と積極的に交流し、官の行えない運営を行う事を心掛けています。



「三日坊主」 標 克明

三日坊主の語源を調べると、「その昔お坊さんになろうとお寺に行ったが、修業がたいへんきびしく食事も質素、そんな生活がいやになって三日でやめてしまった。」つまり三日間だけお坊さんになったので「三日坊主」。このことから物事をつづけられない慣用句として使われています。

よくある「日記」と「新年の目標」、三日坊主と言えば、なんといってもこの二つですが、私の場合この目標はたてても出来なさそうなので、やろうと口には出しません。また「ウォーキングするぞ!」と誓いを立て始めても過去の経験から長続きしないので、こっそり始めます。昨年春に歩き始めましたが、4日目に雨が降り、文字通り「三日

「健康に老いる」

二子石 宣秀



今までは、たまのウォーキングや、庭の芝刈りをするだけでも、減量が出来たのに、今年の春頃から、めっきりと新陳代謝が衰えてきたのでは?と思うようになりました。そこで、来年の還暦を迎える前に、ゴールドデンウィークから、「一日一万歩」(8キロ)の目標を自分にコミットして、夜にウォーキングを始めました。その都度アレンジしますが、下積翠寺から農道を行くと、眼下に甲府市街を一望できるコースがいいですね。でも、体重は減りません。6月に尾瀬ヶ原に行った時は、広大な湿原に伸びた木道を歩くのですが、水芭蕉やら黄色い花などの高山植物を見ながら、山の頂には残雪が有り、名物まいたけ弁当も美味で、とても神秘的なハイキングとなりました。

継続は力なり、8月になって、やっと成果が出始めました。最近、要害山の急な山道にまで足を延ばし、「くま」注意の看板を横目に、周りをキョロキョロしながら歩くこともあります。河口湖一周も夏の避暑地で、お気に入りのコースです。成果は平均して8割(一日8千歩)ぐらいです。スマホのアプリで毎日記録されるので励みになって面白いですね。自分の足で歩いて散歩するような旅が好きなので、丁度良いトレーニングになっています。秋には、味覚とウォーキングの旅を計画しております。

坊主」になってしまいました。それぞれのしようと思った事は「三日坊主」が多いのですが、今思っている事は、「三日坊主」を何回出来るかです。その回数が多くなればけっこう目標達成につながると思います。また「三日坊主」事を色々考えて「三日坊主」と言われようが、めげずに実行する事。三日間だけでもする事を大事にしていきたいと考えています。

こんな私が、「三日坊主」で終わらない事もあります。それは、今の仕事と禁煙です。普通の事でしょうが、好きな事と、性に合うことは続きます。これからも多くの「三日坊主」と好きなことを続けて行きたいと思います。

ふくろうキャンプ参加録

荒川 洋一

8月11日(金)、毎年恒例の山梨YMCAのふくろうキャンプのお手伝いに行ってきました。場所は八ヶ岳少年自然の家。今回の参加者は子供29名、リーダー6名の総勢35名。甲府クラブからの参加者は、大澤英二会員、中島達人会員、中島雅子メネット、荒川宏枝メネット、荒川の総勢5名です。そもそも「ふくろうキャンプ」とは、発達に何らかの障がいのある児童とその兄弟姉妹(健全児可)を対象にしたプログラム(高校生可)で、仲間たちと自然の中で過ごす野外活動によりコミュニケーション能力を高め、自然の恵みや小さな命に対する関心を深める効果があるそうです。例年、甲府クラブはスイカ割り(鶴田一郎会員からのご寄附)と入浴介助を行なっており、今年もそのつもりでいたのですが、今年は同宿の別のグループと入浴時間が重なり入浴時間が遅くなったためスイカ割りのみのお手伝いとなりました。

短い時間ではありましたが、子供たちの笑顔と鶴田一郎会員ご寄附の甘いスイカが印象に残りました。

甲府駅北口まちづくり委員会だより

内藤 有一

暑い夏が過ぎ、秋らしい陽気になりました。全国各地で豪雨の被害があり、各地の農家は大きな打撃を受けていますが、果物の産地である山梨県は被害が少なく、こんな事からも住みやすい県として評価されています。

さて、北口「ラ・ロの会」では、ボランティアの活躍により順調にバラが育っています。2mの門柱のバラも順調な生育を見せ、予定より早く目標の形になると予想しています。ワイズの皆さん、バラを観に来て下さい。

9月藤村記念館イベント情報

- 9/12~9/28 近代建築写真展「懐かしき 医院建築」
 9/23 第29回きたぐち音楽会~チューバの魅力~
 チューバ 岩井英二、ピアノ 丸山麻美
 18:30開演、入場料1,000円・高校生以下無料
 9/29 小唄と落語<四畳半>
 開演18:30、小唄 堀 小い幸 入場無料

東 奔 西 走

8月30日(水) 東日本区第1回文献組織検討委員会
 小倉会員出席 (四谷東日本区事務所)

【今月のことば】

丸茂 正樹

- 「五省」一、真心に反する点はなかったか？
 一、言行不一致な点はなかったか？
 一、精神力は十分であったか？
 一、十分に努力したか？
 一、最後まで十分に取り組んだか？

戦前、江田島にあった海軍兵学校の生徒たちが唱えていた「五省」です。有名な言葉だそうで多くの方が既にご存知の事と思います。特に座右の銘ではありませんが、この言葉に出会った際に強く印象に残りましたので、選ばせて頂きました。戦前の海軍兵学校で唱えられていたと聞けば、何やら危ない言葉と勘違いしそうですが、「五省」の内容は時代や思想、民族や国籍を問わず広く普遍的なものと考えます。私自身は、時に言行に恥じ入り、気力に欠け、また努力が足りない反省を重ねる毎日であります。自らを省みる心の余裕を持ちながら、人間的に成長していきたいと考えています。

山梨YMCAだより

総主事 露木 淳司

今年の夏は、わいわい地球塾20本にキャンプ6本のプログラムを用意して、子供たちを迎え、海へ山へ街へと繰り出しました。キャンセル待ちのプログラム続出で、概ね定員通り集まりました。前半は迷走台風の影響でスカッと晴れる日が少なかったのですが、かえって暑さに苦しめられなくて良かったのかもしれません。

わいわい地球塾一番人気「キッズニアに行こう」は追加企画を含めて6回実施。参加総数約500名のうち120名がこのプログラムの参加者となります。昨年の夏から実施していますが、キッズニアオンリーのリピーターだった子も、何度か来ているうちにYMCAのファンになって他のプログラムに参加してくれるようになります。きっかけは何であれ、ファンが増えて本来のYMCAの願いが広がってけば、こんなにうれしいことはありません。

また、この夏の学童保育では、夏だけ参加する子が増加し、一時登録者数が100名を超えました。YMCA会館の中だけではみなぎるちびっこパワーは受け止め切れず、夏祭りやソーメン流しをしたり、プールやアイスクリーム工場に出かけたりと大忙しでした。

さらに、この春立ち上げた「きらきら教室」(発達障がい児のための児童デイサービス)も順調に利用者が増えてきて毎日5~7名が滞在するようになりました。こちらもてんやわんやです。個性豊かな子供たちとハートフルなスタッフたちの熱気あふれる夏のYMCAでした。

そして、今年もそれぞれのワイズメン、メネットの皆様が大変お世話になりました。「フクロウキャンプ」には甲府、甲府21、富士五湖の皆様から様々なご支援をいただきました。甲府21の廣瀬健、まさみ夫妻には「もとすこアドベンチャーキャンプ」でインストラクターとして、富士五湖の望月勉、喜代子夫妻は「富士山ががんキャンプ」の宿泊地、標高3400m、本八合目のトモエ館の支配人として、共にカラダを張ってご奉仕いただきました。皆様に支えられて、無事怪我も事故もなくこの夏を乗り切れたことを心より感謝申し上げます。

9月 Happy Birthday

メ	ン	山崎善当(1日)	仙洞田安宏(15日)
		鈴木健司(18日)	
メ	ネ	遠藤充子(4日)	北条順子(12日)

9月 Wedding Anniversary

該当者なし

これからの行事予定

9月26日(火) 18:30~甲府クラブ役員会
 10月14日(土) 10月例会(YMCA東山荘)
 10月21日(土) あずさ部会